

5月18日レクリエーションのプログラムをしました。
用意された質問をほかの人にして該当したらサインをもらう質問ゲームと、ホワイトボードの9マスに、出題者が問題の答えに沿ったヒントを、1マスずつ出してヒントを出している間に、回答者が答えを周りにわからないよう筆談で答える、これは何でしょうゲームをしました。



質問ゲームは予想が当たったり、ほかの人の知らない一面が見られたり、自分はこんなイメージがあるんだなぁと思ったりして楽しかったです。

これは何でしょうゲームでは今回、回答者でした。

前回僕が出題者をしていて、難しいヒントから順番に簡単なヒントを出して、最初回答者がモヤモヤしているけれども、ヒントが増えていくうちに、スッキリしていく様子を見るのが楽しかったので、出題側の立場が楽しそうでうらやましいような、共感できるような、シンプルに出題者の問題が面白かったので、いろんな楽しさがありました。

次回、出題者側になれるようなので問題を考えて、出題したいと思います。



N,T